



1 学期 現場実習（産業現場等における実習）

A 高では6月10日（月）から15日（金）の1週間、B 高では、6月3日（月）から21日（金）までの3週間でそれぞれ現場実習を行いました。

校外実習として、3年生は、卒業後の利用を前提とした実習、2年生は、集団や個別で体験実習を行いました。1年生は、縦割りの実習班で校内実習を行いました。

2年生は多くの生徒にとって初めての校外実習ということもあり、緊張もあったと思いますが、それぞれが自分の目標を持って取り組む姿がみられました。今号では、2年生の校外実習の様子をお伝えします。

A 高

○ でんでん【生活介護事業所】

・実習時間：10時00分～15時00分／実習内容：創作活動など

チームに分かれてゲームをしたり、「〇〇の日」にちなんだ音楽を聴いたりして過ごしました。昼休みは、施設内を歩いたり、利用される方と関わったり、自分のペースで過ごすことができました。

初めての校外実習でしたが、教師とだけではなく、でんでんの方々とも関わりながら、落ち着いて過ごすことができました。



B 高

○ 大手まんじゅう【企業】

・実習時間：8時30分～15時00分／実習内容：饅頭の生産、清掃、軽作業

食品を扱う仕事なので、衛生面に気を付けて作業に取り組みました。饅頭の餡を機械に入れたり、不良品の選別をしたりしました。従業員の方も優しく仕事内容を教えてくださり、仕事の楽しさを感じることができました。

一日中立ち仕事なので足が痛くなることもありましたが、3週間最後まで取り組むことができました。



○ 杜の家ファーム【就労継続支援A型事業所】

・実習時間：9時00分～15時00分／実習内容：イチゴの片付け、植え付け準備

収穫後のイチゴの株切り、株倒し、土入れ、プランターの片付け、土作りなど、いちご栽培に関わるたくさんの作業に取り組みました。ビニールハウス内での作業は暑さが厳しく大変でしたが、最後までやり遂げられたことで、自信をもつことができました。普段学校でしている挨拶、報告、相談を校外実習で実践できたことも成果です。



○ 作業所てんとう虫【就労継続支援B型事業所】

・実習時間：10時～15時／実習内容：箱折り、箱詰め、チラシの封入

衛生面に気を付け、手袋・帽子の着用をして作業をしました。最初に説明を聞いたり、手本を見たりしながら取り組みました。はじめは上手くいかないこともありましたが、繰り返し取り組んでいくうちに、正しく仕上げるできるようになりました。周りの方から認められたことで「もっと仕事がしたい」という意欲の向上につながりました。



○ いづみ寮【生活介護事業所】

・実習時間：9時30分～14時20分／実習内容：創作活動など

実習生が所属した窯業班では、焼き物用の粘土を丸めたりつぶしたりなど、自分の得意なことを生かして教師と一緒に作品を作りました。昼食や休憩の時間は、個別の部屋で過ごし、自分のペースで余暇を過ごすことができました。いづみ寮の人たちとの穏やかな雰囲気の中での経験を通じて、卒業後のイメージをもつことができました。

